

# 漢文書の默認

次の課題A・Bをクラス全員がじゃねりよひになる（既成）レポート。

課題A 教科書の漢文をよどみなく読めるようになる。  
 （指名された何人かが順番によどみなく読めたる会話。）

課題B 次のノート課題を全員が完成する。  
 （全員が完成したことを確認後、クラスでおとめに提出する。）

項目名は書かなくてよいが、項目番号は必ず記すこと。  
 見開き1頁におさめること。マスは無視してかまわない。

年 組 番名前（算用数字1～40などで記す）

**作品名**（漢文を書き、その下にひらがなで読み方を書く。）  
 「例」守株（かぶをまもる）

**著者名**（ふりがな）・**出版名**（ふりがな）の中の文章は何といつ書物に収められていくか書く。（著者が分かる場合は書く。教科書に記してある。）

「例」韓非（かんぴ）・韓非子（かんぴこ）

**時代**（その作品の舞台の時代・（昭和））・**日本でいえば**（何時代）かを記す。）  
 「例」戦国時代・紀元前200年頃〔弥生時代〕

**すべての登場人物名**（ふりがな）（漢文を書き、その下にひらがなで読み方を書く。）  
 「例」・耕田者（でんをたがやすもの）・兔（うさぎ）・宋人（そうひと）

**Jの作品で伝えたこと**  
 「例」昔のやり方は通用しない場合もある。

**Jの作品の核となる一文**（の口語訳を記す。）  
 「例」そこでそのスキを捨てて木の切り株を大切に見守った。

**脚本**（気に入つた場面を想像を交えて、会話文を作る。）  
 「例」耕田者「おや？ 兔が倒れている。」

耕田者「そうか、この切り株にぶつかって死んだんだな。」

耕田者「この切り株を大切にしていればまた兔がつまづいて兔を食えるな。」

耕田者「おい、そんな都合よく兔が獲れるはずないじゃないか。はははは。」  
 宋人「おかしいなあ、兔は一匹も獲れないぞ。」  
**難読漢字**（読み方の難しいと思ひ漢字を5つ書き、その読み方を記す。）  
 「例」・免（うさぎ）・頸（くび）・耒（すき）・翼（いねがう）  
 ・不可（べからず）

**重要構文**  
 （教科書頁の左下に書いてある＊付きの構文が含まれている文、または一節を記し、書かれてし文・口語訳を記す。）  
 「例」【構文】免不可復得  
 【書き下し文】免復た得べからずして  
 【口語訳】一度と手に入れることができない。

月	日